

様式第5号

出張調査報告書

平成27年12月14日

松伏町議会議長 山崎善弘様

会派名 無所属クラブ

代表者 福井 和義



下記のとおり先進地視察をしたので届け出ます。

記

1 期日	平成27年10月26日から平成27年10月27日まで
2 視察地	北海道美瑛町 軽費老人ホーム ケアハウス びえい 北海道剣淵町 絵本の館
3 視察目的	(1) 軽費老人ホームの運営と町との関係 (2) 絵本によるまちおこし
4 視察者氏名	鈴木 勉
5 視察結果	行程・視察結果は別紙のとおり

なお、今回の視察は町民クラブとの合同視察として実施した。

## 平成27年度無所属クラブ視察報告書

日程 平成27年10月26日 北海道美瑛町  
平成27年10月27日 北海道剣淵町

参加者 鈴木 勉

### 視察テーマ

- (1) 軽費老人ホームの運営と町との関係
- (2) 絵本によるまちづくり

### 視察報告

(1) 美瑛町 軽費老人ホーム ケアハウスびえい

#### 【施設の特徴点と感想】

- ①丘の町「美瑛」を象徴するように当施設は、丘の上に建てられ、施設内から美瑛町内が見渡せ、景観の良い施設であり、関東地方ではあまり見受けられない施設であった。景観重視の施設は、入所者にとって毎日の生活環境としては最適であり、この点を配慮した施設として設置者のポリシーを感じる施設であった。
- ②入所者の自由な生活を保障している面や気配りなどは、感銘を受けるものであった。
- ③この施設なら一般的な有料老人ホームより格安で入所できるだけに、道外からも入所可能なことから必要な宣伝、とくに全国の自治体に紹介すると、入所者にも喜ばれると感じた。

(2) 剣淵町 絵本の館

#### 【施設の特徴点と感想】

- ①当館は、円形施設で施設内を見学すると最終的に入口にたどり着くようになっており、アイデアに富んだ施設であった。
- ②絵本によるまちづくり（町おこし）は、どんな企画であるか想像できなかったが、多くの寄贈絵本や来場者の投票による絵本大賞選出方法は、住民と町の協働のまちづくりの実践であることが印象的であった。それが、寄贈絵本の増加に貢献しており、運営面の工夫やアイデア勝負のまちづくり、町おこしの参考になるものであった。
- ③絵本のまちづくりは、思いつくこと自体が困難なことで、偶然から生まれたもののように感じるが、特徴ある町づくりは発想の転換も大切であると感じた。

平成27年度無所属クラブ視察日程表

平成27年10月26日

松伏町 7時

↓

羽田空港 11時00分

↓

旭川空港 12時30分着

↓

美瑛町 14時00分

現地視察 ケアハウス びえい

視察テーマ 軽費老人ホームの運営と町との関係

平成27年10月27日

剣淵町 10時00分

現地視察 絵本の館

視察テーマ 絵本によるまちおこし

12時00分

視察終了

富良野 後藤純男記念館 見学

旭川空港 19時50分発

↓

羽田空港 21時40分着

↓

松伏町 23時30分着